

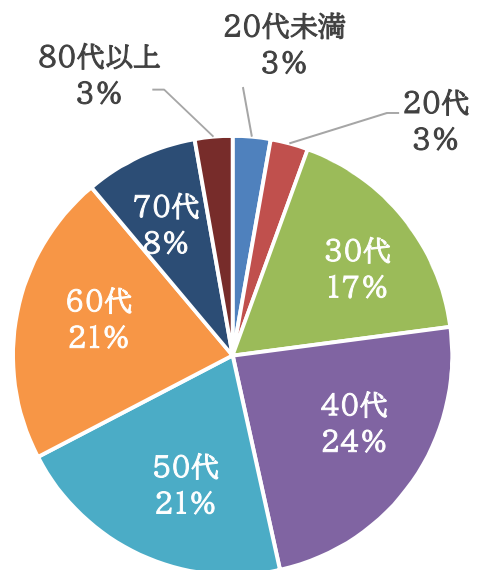
令和２年度 広報活動アンケート結果

本アンケートは、住民の皆様のご意見を今後の広報活動に反映させ、「広報ひがしうら」をより分かりやすく、親しみやすいものとすることを目的として実施しました。

- 調査時期 令和２年９月１日～令和２年１０月３０日
- 調査方法 ①アンケート専用はがき（広報ひがしうら９月１日号）
②町ホームページ広報アンケートページ
- 回答数 １４４人（アンケート専用はがき２８人、町ホームページ１１６人）

回答者の属性について

年代	人数
20代未満	4
20代	4
30代	25
40代	34
50代	30
60代	31
70代	12
80代以上	4



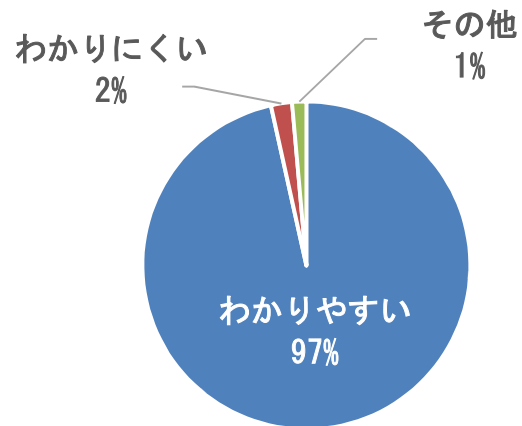
令和2年9月1日号の防災特集について

Q 特集はわかりやすい内容でしたか？

回答	人数
わかりやすい	139
わかりにくい	3
その他	2

●その他の意見

各地区の避難所についてもっと詳しく知りたかった。

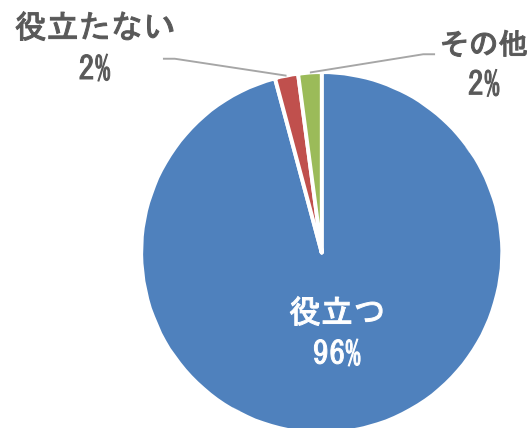


Q 内容は役立つものでしたか？

回答	人数
役立つ	138
役立たない	3
その他	3

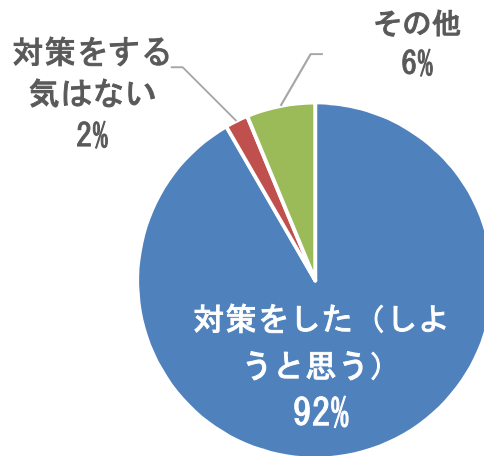
●その他の意見

すでに認識している内容であった。



Q 特集を読んだあと、災害への対策をしましたか（しようと思いましたか）？

回答	人数
対策をした（しようと思う）	132
対策をする気はない	3
その他	9



●その他の意見

すでに対策をしている。

Q 今後特集してほしい内容がありますか？

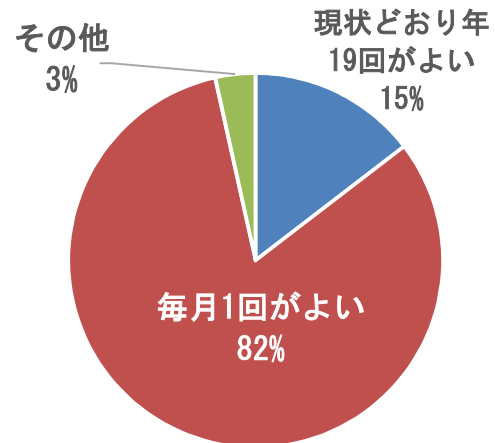
- 子育てに関すること
- 税金に関すること
- 町の歴史や観光
- SDGS
- 多世代の居場所に関すること
- 各地区の活動やボランティア団体
- 町の予算に関すること
- 東浦町のおすすめスポット
- 町出身で活躍している人の特集
- 高齢者やスマートフォンの操作が苦手な人に向けてのホームページ活用方法やQRコードのアクセス方法
- 子どもが遊べる場所、公園
- 小中学校に関すること
- ごみとリサイクル
- コロナ禍での生活スタイル（子育てや健康維持など）
- 福祉事業
- 東浦町のグルメやインスタ映えスポット
- ユニバーサルデザイン

「広報ひがしうら」について

Q 広報紙の発行回数は適切ですか？

※現在は年19回（1、2、5、7、8月は合併号）発行

回答	人数
毎月1回がよい	118
現状どおり年19回がよい	21
その他	5



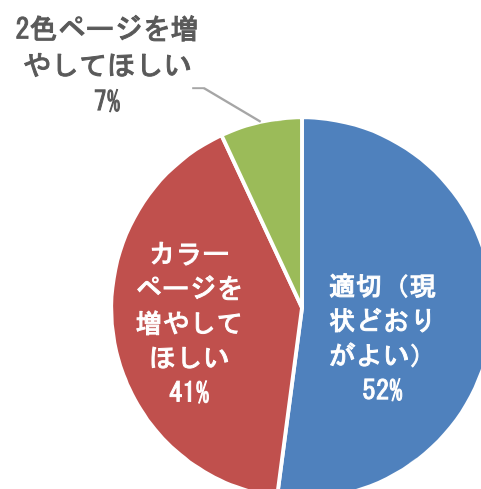
●その他の意見

紙媒体ではなくホームページで公開するなど、必要に応じて減らしていくとよいのではないかな。

Q カラーページと2色（黒・青色）ページの配分は適切ですか？

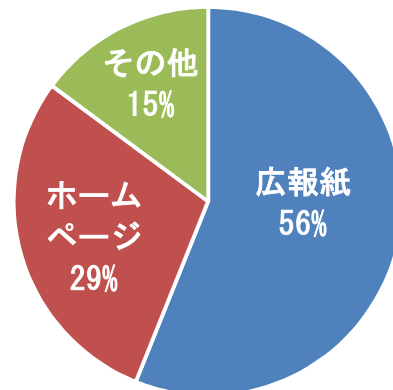
※カラーページは2色ページよりも1冊につき1円程度コストがかかります。

回答	人数
適切（現状どおりがよい）	75
カラーページを増やしてほしい	59
2色ページを増やしてほしい	10



Q 町に関する情報を主に何から得ていますか？

回答	人数
広報紙	83
ホームページ	43
その他	22



●その他の意見

SNSが主な内容でした。

※ 複数回答も人数に含む

Q 広報紙全般に関するご意見

- 少しでも発行にかかる経費を抑えるよう工夫してほしい。
- 紙媒体での発行ではなく、ホームページなどの電子媒体で発信してほしい。
- ファイリングできるよう2つ穴をあけてほしい。
- 広報はホームページでも見られるので、紙媒体は希望する方にだけ配布してはどうか。
- 休日急病診療予定表を毎月掲載してはどうか。
- お知らせの記事だけでなく、読み物のページがあるので面白い。
- 地区の方々が広報を配布してくださっているが、とても負担だと思う。発行回数を減らして、負担軽減してほしい。
- 令和2年6月1日号の「おだいちゃんを探せ」企画がおもしろかった。今後も企画ものの記事があると楽しめると思う。
- 最近のマスメディアはカタカナ語が多い。カタカナ語のあとに（ ）で日本語訳があると読みやすい。
- 広報紙に関するアンケートを年に1回実施してほしい。
- イラストや写真が多いと読みやすいと思う。
- オンライン申請について、手順をわかりやすく解説してほしい。年配の方などは特に難しさを感じていると思う。